

2020/05/22(金)13:21

科目ナンバー	RPW-3-013-ky	科目名	Regional Project Work C			
教員名	奥山 龍一、清水 弘己	開講年度学期	2020年度 前期～後期	単位数	2	
概要	実務経験のある教員による授業科目。 RPW (Regional Project Work) 地域課題解決プロジェクト 学生の皆さんが地域の課題解決をテーマとして活動する取り組み(プロジェクト活動)です。 県内の地域の人や自治体、企業、NPO法人等の人と共に、地域が抱える課題を掘り起こし、解決策を考えて行動します。 地域の課題をテーマとして活動することで、実際の社会の仕組みや問題点を知り、それに取り組む人との協働・交流をとおして、地域の人材としての自覚や行動力を身につけます。また地域のブランド(価値)の発見や発信にチャレンジします。 年間をとおして定例ミーティング、勉強会、地域や企業での活動、成果報告会を行います。 「Regional Project Work C」 このクラスは「Regional Project Work」を経験した学生が、リーダーとして参加するプログラムです。 RPWの学生プロジェクトを経験して、地域とのつながりを継続したい人は、積極的に参加して下さい。					
到達目標	地域の課題をテーマとして活動することで、実際の社会の仕組みや問題点を知り、それに取り組む人との協働・交流をとおして、地域の人材としての自覚や行動力を身につけます。また地域のブランド(価値)の発見や発信にチャレンジします。社会人との共同作業をとおして、指示待ちではなく自分から主体的に判断して動く態度および、行動力、忍耐力、コミュニケーション能力、企画力などを身につけることを目標にします。					
「共愛12の力」との対応						
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力		分析し、思考する力
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル
教授法及び課題のフィードバック方法	社会人およびCOC担当教員の指導のもとで、学生の経験者メンバー(学生メンター)とともに、実際に地域課題解決のプロジェクト活動を経験します。学年末には成果発表、振り返りまでを行う、PBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)型学習です。					
アクティブラーニング			サービスラーニング	○	課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	活動先の地域まで自家用車か公共交通機関を使って通えることを要件にします。(交通費は自己負担です)積極的にプロジェクト活動に取り組み、定例ミーティング(毎週)や学外活動に参加して、必要な活動時間数をクリアする必要があります。(年間で90時間以上の活動時間を条件にします)活動日、活動時間については、参加メンバとスケジュール調整をして決めます。					
アセスメントポリシー 及び評価方法	この科目では、RPWへの各自の取り組みに対して単位を認定します。 取組内容 a) 学内の説明会および面談に参加し科目登録をします。(通常のWEBでの履修登録と異なりますので、注意してください。) b) RPWのプロジェクト活動に参加します。 c) 活動報告書を作成し、成果報告会と振り返りを行います。 d) 活動を振り返り、自分がどのように成長したかをKCG (Kyoai Career Gate)に記録します。 a)～d)の取組が完了したら2単位を取得できます。評価は「認」です。					
教材	特にありません。					
参考図書	特にありません。					
	今年度のスケジュール等は次のとおりです。 ①参加登録 : 4月8日(水)のフレッシュマンフェスタで説明ブースを設けます。 シラバス授業中の4月9日(木)6時限に1311教室で説明会を行いますので、参加希望者は出席してください。 (通常のWebでの履修登録と異なりますので注意してください) また興味のある学生は、COC事務局(1号館Active Learning Areaの奥)を訪ねてください。 ②プロジェクト活動 : 参加するプロジェクトが決まり次第、経験者メンバー(学生メンター)とともにプロジェクト活動					

内容・スケジュール	<p>に参加します。 学生の自主的なプロジェクト活動ですので、自身のスケジュール管理をしっかりと行い、定例ミーティングや地域活動、報告会には必ず出席してください。</p> <p>③振り返り：翌年1～2月には活動の振り返りと報告資料作成、KCGへの記録を行います。</p> <p>④成果報告会：学年末に関係者の皆さんへ成果報告の発表会を行います。</p> <p>RPWの学生プロジェクトは次の3プロジェクトです。</p> <p>1. 共愛COCO 地域交流をとおして群馬を知るフィールドワーク・プログラムです。 群馬県農村整備課の「やま・さと応援隊活動」に参加して、みなかみ町藤原地区で過疎集落が抱える課題の解決にチャレンジしています。 また県内で活躍する人（地域人材）を講師にした自主勉強会などを行います。 毎週木曜日の6時限に定例ミーティングを行います。 メンバーが交替で毎週末にみなかみ町藤原地区を訪問して、地域活動を行います。</p> <p>2. 共愛ファーム 大学の敷地にある畑を使用して、種苗会社の協力を得ながら野菜作りを行います。 共愛小学校の児童との協働作業、前橋駅前フェスタでの販売、前橋健康フェスタでの発表などに取り組みます。 春から秋にかけて、メンバー交替で畑に出かけて野菜を育てます。</p> <p>3. 自然体験活動応援隊 前橋市児童文化センターと協力して、小学生を対象として環境教育プログラムを実施します。 夏休み中に小学生と一緒に「前橋市赤城少年自然の家」に出向いて自然観察体験をテーマにした活動を行います。 前期中に週1回程度ミーティングを行い、教育プログラムの内容を検討します。</p> <p>4. スワローピック みなかみ町または沼田市で行う学習支援教室に講師として参加します。 毎週月曜日の17時40分に定例ミーティングを行います。 「みなかみ町学習支援教室」 主催：みなかみ町社会福祉協議会 場所：月夜野保健福祉センター（群馬県利根郡みなかみ町月夜野118） 実施曜日・時間：土曜日 13時～17時 「沼田市無料学習塾」 主催：NPO法人結いの家 場所：沼田保健福祉センター（沼田市東原新町1801-72） 実施曜日・時間：月曜日 18時30分～20時30分 土曜日 14時30分～16時30分、18時30分～20時30分 「前橋みつまた教室」の開設を準備しています。</p> <p>※学生が自主的に新規プロジェクトを立ち上げることもできます。</p>
-----------	---

Number	RPW-3-013-ky	Subject	Regional Project Work C		
Name	奥山 龍一 (Okuyama Ryuichi)、清水 弘己 (Shimizu Hiromi)	Year and semester	S	Credits	2
Course Outline	<p>RPW (Regional Project Work) regional problem solution project.</p> <p>It is a project in which students are active on the theme of solving regional problems.</p> <p>Together with local people in the prefecture, local governments, companies, nonprofit organizations and others, we will find regional issues and think about solutions.</p> <p>By acting on regional issues as a theme, we will learn the actual social structure and problems.</p> <p>By collaborating with and interacting with people in the community, we will give ourselves a sense of self-sufficiency and behavior as local people.</p> <p>We will also issue brands (values) in the region.</p> <p>We will hold constant meetings, study sessions, community activities and corporate activities, and outcome report meetings throughout the year.</p> <p>"Regional Project Work C".</p> <p>This class is a program where students who have experienced "Regional Project Work" participate as leaders.</p>				

	If you are experienced RPW student projects and want to continue connecting with the community, actively participate. .
--	---